

平成23年度北海道バイオマスネットワーク会議総会開催結果概要

日時 平成23年7月28日(木) 14:00~14:50

場所 北海道大学 学術交流会館2階講堂

1 開会 北海道環境生活部環境局循環型社会推進課循環税担当課長 片山 靖之

2 挨拶 古市 徹会長(北海道大学大学院工学研究院教授)

3 議題

報告及び方針については、全体を事務局から、各部会を各部会座長から説明した。

(1) 平成22年度活動報告について【資料1】

ア 全体

- ・平成22年7月9日に総会を開催し、前年度の事業報告、22年度の活動方針について承認された。また、会議設置要綱の改正(会員登録に関する規定の策定)を行った。
- ・3部会がそれぞれ連携し取組を実施した。

イ 部会

(ア) 普及・啓発部会

他の2部会と連携し、バイオマス関係者が一堂に会す北海道バイオリサイクルフェスタ(H22.10.2)の開催や北海道地方環境事務所、北大工学研究院循環計画システム研究室、NPOバイオマス北海道と連携して「地域からの循環型社会づくりシンポジウム」(H23.3.4)の開催などを行った。

また、メルマガや情報誌を通じて情報提供を行った。

(イ) 行政連絡部会

バイオマス関連補助制度一覧を作成し、HPを活用して情報提供を行った。

(ロ) 利活用検討部会

4つのWGを設置し、将来の事業化を見据えた検討を行った。なお、③及び④については22年度で終了

- | | | |
|---|--------------------------------------|--------------------------|
| } | ①民営化による生ごみ資源化WG | ②バイオマス利活用に関する法規制に関する検討WG |
| | ③畜産、酪農、農産、乳牛を連結する農村型バイオマス循環システムの構築WG | |
| | ④都市型事業系食品廃棄物の飼料化WG | |
| | | |

(2) 平成23年度活動方針(案)について

部会相互の連携を考えながら一体的に運営する。

ア 全体

北海道におけるバイオマス利活用の推進に寄与するため、より全道的なネットワークの構築を目指し、バイオマス利活用の取組や関連制度等について、会議内外への情報発信に努める。

(ア) 幹事会

総会に先立ち、7.11に開催し、総会の議事内容等について協議

(イ) 総会

各部会から、前年度の活動報告及び今年度活動方針(案)を説明

イ 部会

(ア) 普及・啓発部会

他の2部会と連携し、メルマガの配信、情報誌を発行などによる情報発信を行うとともに、事例報告・検討会「再生可能エネルギーとしてのバイオマスの意義」(7/28)やシンポジウム等を開催やバイオマス関連情報の集約・提供などを行う。

(イ) 行政連絡部会

部会員の取組や課題について情報を共有するとともに、支援制度の情報を提供するなど、地域での実践に向けて、特に利活用検討部会との連携を進める。

(ウ) 利活用検討部会

活動中の2つのWGについて引き続き検討を行うとともに、将来の事業化を見据えた新規WGについて検討を行う。